

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 10 | 外が気になり、出ようとされる方がいらっしゃるため、玄関など、なかなか施錠する時間を減らすことができていない。 | 施錠する時間を減らし、入居者様にとって開放的な暮らしが送れるようにする。 | スタッフが充足している場合は、なるべく玄関を施錠しないようにする。ご家族の方、地域の方にも施錠をしないことへの説明を行い、きちんと理解と協力を得る。近くの警察署に事前に写真を届け、必要に応じて協力を要請する。 | 3 か月 | |
| 2 | 51 | 地域の方との交流、相談支援などがなかなか行えていない。 | 地域のケアの拠点として、積極的な交流がはかれるようになる。 | 地域の行事に積極的にこちらから参加する。近くのカフェに行き、近隣の方たちとの交流を深める。 | 1 か月 | |
| 3 | 37 | ご家族の方を交えての活動がなかなかできていない。 | ご家族の方を交えての行事、活動が行えるようになる。 | 家族会を定期的に行い、ご家族の方の意見を聞く場を設ける。 なかなかお会いできない遠方のご家族の方にも写真を送るなどして、近況をきちんとお伝えできるようにする。 | 6 か月 | |
| 4 | 13 | スタッフが不足気味の日が続くことがあり、なかなか全体での外出支援を行うことができていない。 | 季節に応じたが全体での外出計画をたて、入居者様に楽しんで頂く。 | スタッフが不足していることが全体での外出ができない理由の一つなので、ボランティアの方にも外出援助の依頼を行う。 ご家族の方にも一緒に外出できないか提案してみる。 | 3 か月 | |
| 5 | 48 | 全体で一人一人の意見を言う機会があまりなく、利用者本位の支援をしていくための支援内容の統一が難しい時がある。 | 代表者、管理者、スタッフ全体で話し合う場をつくり、仕事に対する意識の統一を行う。 | 2か月に一回、全体ミーティングを行う。 | 2 か月 | |

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | 取 り 組 ん だ 内 容 | |
|---------------------------|--------------------|-----------------------|---|
| 実施段階 | | (↓該当するものすべてに○印) | |
| 1 | サービス評価の事前準備 | <input type="radio"/> | ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ②利用者へサービス評価について説明した |
| | | <input type="radio"/> | ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | <input type="radio"/> | ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 2 | 自己評価の実施 | <input type="radio"/> | ①自己評価を職員全員が実施した |
| | | <input type="radio"/> | ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 3 | 外部評価(訪問調査当日) | <input type="radio"/> | ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | | <input type="radio"/> | ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | | <input type="radio"/> | ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | <input type="radio"/> | ④その他() |
| 4 | 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input type="radio"/> | ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |
| 5 | サービス評価の活用 | <input type="radio"/> | ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | | <input type="radio"/> | ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | | <input type="radio"/> | ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する) |
| | | <input type="radio"/> | ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | <input type="radio"/> | ⑤その他() |